

用語の解説 (染色整理)

【加工高】

ア. 精練・漂白品 … 精練および漂白品としての工程を行ったもの。

精練とは、一般に色素以外のすべての不純物を取り除く工程であり、漂白とは、色素のみ分解除去する工程をいう。

イ. 浸染品 … 浸染(無地染)品としての工程を行ったもの。

浸染とは、織物またはニット生地などを無地染にする工程をいう。

ウ. なっ染 … なっ染品としての工程を行ったもので、ローラーによるものと自動スクリーンによるもの。

なっ染品とは、糊料中に染料その他の薬品を加えて、これを白地または無地染を施した糸布類に印捺(印花)し模様染とする染色方法をいう。

エ. 整理 … 整理とは、繊維の種類や用途に従って、一定の概観や風合など(糊付幅出し、艶出し、防縮、防しわ、縮絨、剪毛など)を持たせるための工程を行ったもの。(上記ア、イ、ウ以外のもの)

【月末在庫】

ア. 原反(仕掛中を含む) … 原反とは、精練・漂白加工、浸染加工、なっ染加工および整理仕上げ、その他の処理加工を施していないものをいう。
一部の工程を委託したものについては、原反に含める。

イ. 製品 … 製品とは、精練・漂白加工、浸染加工、なっ染加工および整理仕上げを終え、染色整理品として完成状態にあるものをいう。